

申込方法：フォーム、メール、ファックスのいずれか
※個別相談を希望される方は申込時に「個別相談会申込希望」と書いてください。

フォームからの申込み → 右の QR コードから専用フォームをご利用ください。
・参加希望会場、個別相談の有無
氏名、所属、役職、連絡用メールアドレス



メールからの申込み → kkmikawa1258@gmail.com
第 63 回道徳教育研究会参加希望と書いて次の内容をお知らせ下さい。
・参加希望会場、個別相談の有無
氏名、所属、役職、連絡用メールアドレス

ファックスで申込みをされる方
申込書に必要事項をご記入の上、下記の最寄のモラロジー事務所に申込みください。

- | | | | |
|-------------|-------------------|-------------------|------------|
| ■豊田モラロジー事務所 | TEL. 0565-88-1233 | FAX. 0565-88-1233 | (担当者：松尾 裕) |
| ■岡崎モラロジー事務所 | TEL. 0564-21-5790 | FAX. 0564-28-1708 | (担当者：鋤柄智香) |
| ■安城モラロジー事務所 | TEL. 0566-99-0079 | FAX. 0566-99-0079 | (担当者：近藤喜嗣) |
| ■豊橋モラロジー事務所 | TEL. 0532-31-7496 | FAX. 0532-31-7703 | (担当者：勝又郁夫) |
| ■豊川モラロジー事務所 | TEL. 0533-85-8966 | FAX. 0533-85-8966 | (担当者：宮道欣也) |
| ■蒲郡モラロジー事務所 | TEL. 0533-95-4451 | FAX. 0533-95-4451 | (担当者：小田幸宏) |

- 東西の両会場に参加する：7月9日（木）
- 東三河会場だけに参加する：7月9日（木）
- 西三河会場だけに参加する：7月23日（木）

公益財団法人モラロジー道徳教育財団
公益財団法人モラロジー道徳教育財団は、モラロジー（道徳科学）および倫理道徳の研究と、これに基づく社会教育を推進する研究教育団体です。大正 15 (1926) 年に法学博士・廣池千九郎によって創立以来、一貫して人間性・道徳性を育てる研究・教育・出版・福祉事業を展開し、令和 8 (2026) 年に創立 100 周年を迎えます。

モラロジー
モラロジーは、倫理道徳の研究を通して、人間がよりよく生きるための指針を探求する総合人間学です。

第 63 回道徳教育研究会		参加希望会場に✓してください。 両会場に参加希望の方は 両方に✓してください。		
参加希望会場	□東三河会場 □西三河会場			
ご氏名（ふりがな）	所属	役職	連絡先	回数
-----			住所 〒	初参加
			-----	2 回以上
			電話	
-----			住所 〒	初参加
			-----	2 回以上
			電話	

* 個人情報保護のため、ご記入頂いた内容は本会の用途以外には使用いたしません。

〔愛知県**東**三河会場〕

7/22 水

13:00～16:40

アイプラザ豊橋
小ホール

- 大久保俊輝
公益財団法人
モラロジー道徳教育財団 特任教授

講演 1
他人事にしない教育力

講演 2
今求められる道徳の力

- 水流卓哉
豊橋市立富士見小学校教諭
(前上越教育大学教職大学院 現職派遣院生)

体験発表
最難関内容項目 D
「感動，畏敬の念」
の突破口を探る
～比較的アプローチを生かした
授業デザイン～

- 個別相談会
(事前予約が必要です)

2026

第 63 回

道徳教育研究会

道徳教育の充実をめざして

主催 公益財団法人モラロジー道徳教育財団

後援 / 文部科学省 愛知県教育委員会
安城市教育委員会 岡崎市教育委員会 蒲郡市教育委員会 刈谷市教育委員会 新城市教育委員会 高浜市教育委員会
田原市教育委員会 知立市教育委員会 豊川市教育委員会 豊田市教育委員会 豊橋市教育委員会 西尾市教育委員会
碧南市教育委員会 みよし市教育委員会 (五十音順)

〔愛知県**西**三河会場〕

8/6 木

13:00～16:30

豊田市福祉センター
4 階 41 会議室

- 河合宣昌
岐阜協立大学非常勤講師

道徳科の特質を
生かした発問の工夫

- 藤田知則
麗澤瑞浪中学・高等学校
校長

道徳教育の
出発点としての
“自らの在り方”
～人を思いやることの難しさ～

- 個別相談会
(事前予約が必要です)

要項

名 称：第 63 回道徳教育研究会〔愛知県東三河会場〕
目 的：道徳教育を柱とする研究会を通じて、学校、地域、家庭などにおける心の教育の充実と発展に寄与する
テーマ：道徳教育の充実をめざして
日 時：2026 年 7 月 22 日（水）13:00 ～ 16:40
会 場：アイプラザ豊橋 小ホール
参加費：無料
対象者：教職員および教育に関心のある方
主 催：公益財団法人モラロジー道徳教育財団
主 管：愛知県三河モラロジー協議会
運 営：第 63 回教育者研究会〔愛知県東三河会場〕実行委員会

会場案内

アイプラザ豊橋 小ホール

- 〒441-8141
豊橋市草間町字東山 143 - 6
- 豊橋鉄道渥美線
南栄駅より徒歩 8 分
- JR 豊橋駅よりタクシーで約 15 分

駐車場案内



「交通アクセス」のページ下にある「今月の混雑予想」ボタンをクリックすると、当日の混雑予測ご覧いただけます。

要項

名 称：第 63 回道徳教育研究会〔愛知県西三河会場〕
目 的：道徳教育を柱とする研究会を通じて、学校、地域、家庭などにおける心の教育の充実と発展に寄与する
テーマ：道徳教育の充実をめざして
日 時：2026 年 8 月 6 日（木）13:00 ～ 16:30
会 場：豊田市福祉センター 4 階 41 会議室
参加費：無料
対象者：教職員および教育に関心のある方
主 催：公益財団法人モラロジー道徳教育財団
主 管：愛知県三河モラロジー協議会
運 営：第 63 回教育者研究会〔愛知県西三河会場〕実行委員会

会場案内

豊田市福祉センター 4 階 41 会議室

- 〒471-0877 豊田市錦町 1-1-1
- 名鉄上挙母駅より徒歩 10 分
- 愛知環状鉄道新上挙母駅より徒歩 15 分

駐車場案内



できるだけ公共交通機関でお越し下さい。駐車場の詳細は画面下の「駐車場のご案内」からご覧いただけます。

講師

大久保俊輝（おおくぼとしき）

公益財団法人
モラロジー道徳教育財団
特任教授



講演 1
他人事にしない教育力
講演 2
今求められる道徳の力

昭和 29 年生まれ。建設省建設大学校中央訓練所修了。富士短期大学卒業。玉川大学（通信）にて教員免許状取得。千葉県内の小学校教員、教頭、校長を歴任。国内最大規模の小学校長を最後に定年退職後、千葉県総合教育センターにて新任校長育成等に従事。文教大学非常勤講師、亜細亜大学を経て現職。ご自身が県不登校対策委員長で奥様が県下困難高校生徒指導部長の時に、我が子が三人不登校となる。その苦い経験を生かして不登校児・障害児支援活動、教職を目指す学生への支援活動にとどまらず、子供を取り巻く環境や子育てに悩む親への支援など幅広く活動されている。

不登校支援、ひきこもり支援をテーマに FM えどがわ、FM クマガヤ、かしみん FM などパーソナリティ（全国で視聴可能）
<https://youtu.be/NW5gwJq8JFo>
<https://youtu.be/DCN0PZsM6uE>

大久保俊輝講師による一人 30 分程度の個別相談を行います。
ご希望の方は、参加申込時にお申込み下さい。
※お申込み多数の場合、ご希望に添えない場合もございます。

個別相談

水流卓哉（つるたくや）

豊橋市立
富士見小学校教諭
（前上越教育大学教職大学院 現職派遣院生）



体験発表
最難関内容項目 D
「感動、畏敬の念」の突破口を探る
～比較的アプローチを生かした授業デザイン～

1994 年長野県生まれ。愛知県公立小学校勤務。上越教育大学教職大学院修了。子どもたちの社会的自立能力育成に向けた実証的な研究を進め、校内研修や講座等では学級経営に関する講師を務める。日本学級経営学会，日本教育心理学会，日本学校カウンセリング学会，日本特別活動学会所属。

< 主な受賞歴 >

「上越教育大学学生表彰受賞（学術研究の成果）」
「第 9 回 全国「授業の鉄人」コンクール・鉄人賞」
「第 21 回 ちゅうでん教育大賞・教育優秀賞」
「第 40 回 東書教育賞・優秀賞」など、ほか多数。

< 主な著書 >

『図解ビジュアル 自走するクラスづくりの教科書 ～自己調整サイクルで子どもが主役になる～』



『子どもの育ちは、教師の言葉で決まる ～育てる教師の 365 日のフィードバック～』
『シェアド・リーダーシップで学級改革』
『ステーション授業構想で育てる！学級経営』
教科横断型の学級経営』など、ほか多数。



講師

河合宣昌（かわいのりまさ）

岐阜協立大学非常勤講師



道徳科の特質を生かした発問の工夫

発問は、児童生徒の道徳学習の成立にとってとても重要です。そこで、道徳科の学習指導過程における発問の意図や種類を紹介し、その後、小・中学校の教材を活用しながら、体験授業を通して、発問の工夫について具体的に理解していきます。

1956 年生まれ。岐阜大学教育学部教育専攻科心理学専攻卒業。1980 年より教職に就く。西濃教育振興事務所学校教育課課長補佐、岐阜市立市橋小学校校長等を経て、現在岐阜協立大学非常勤講師、三重県教育委員会道徳教育アドバイザー、岐阜県小中学校教育研究会道徳部会顧問、岐阜県いじめ未然防止・不登校等児童生徒支援アドバイザー。全国小学校道徳教育研究会副会長全国大会実行委員長、岐阜県小中学校教育研究会道徳部会会長、岐阜県小学校長会会長を歴任

河合宣昌講師による一人15分程度の個別相談を行います。
ご希望の方は、参加申込時にお申込み下さい。
※お申込み多数の場合、ご希望に添えない場合もございます。

個別相談

藤田知則（ふじたとものり）

麗澤瑞浪中学・高等学校
校長



道徳教育の出発点としての“自らの在り方”
～人を思いやることの難しさ～

教育とは、1 対 1 の人格的感化によるところが大きい営みです。とりわけ道徳教育は、知識を教えるものではなく、「どう生きるか」という在り方を共に問う実践であり、その出発点は私たち大人自身の“自らの在り方”にあります。家庭で、学校で、地域で、子供たちが「親みたいになりたい」「先生みたいになりたい」「あんな大人になりたい」と憧れるとき、そこには言葉以上に生き方そのものの影響があります。子供たちは、大人の言葉よりも、その姿勢や日々の振る舞いをよく見ています。「何を言うかよりも誰が言うか」が問われているのです。しかし、人を思いやることは決して容易ではありません。相手の立場に立つこと、自分の思いを抑えること、違いを受け止めること、それは私たち自身が日々試される営みです。だからこそ、教師も生徒も共に理想の人間像を追い求める「実行の学問」として、日常の細やかな声かけや関わりを大切にすることが求められます。

1976 年生まれ。千葉県柏市出身。麗澤高等学校卒業。愛知教育大学大学院教育実践研究科修了（教職修士）。2002 年より学校法人廣池学園麗澤瑞浪中学・高等学校（中学理科・生物）に奉職。2020 年より校長職拝命。2024 年よりモラロジー道徳教育財団生涯学習講師。